

2026 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 シンプレクス株式会社

代表者名 代表取締役社長 金子 英樹

シンプレクス、Digital Space Conference 2026 に協賛。 エグゼクティブプリンシパル三浦 和夫がメインステージに登壇

シンプレクス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：金子 英樹、以下シンプレクス）は、2026 年 2 月 17 日（火）に開催される一般社団法人日本デジタル空間経済連盟主催のイベント「Digital Space Conference 2026」にプラチナスポンサーとして協賛します。

「Digital Space Conference」は、主催する日本デジタル空間経済連盟が設立されて以来、2023 年より年次開催しているカンファレンスイベントで、今回で 4 回目を迎えます。「Digital Space Conference 2026」は「未来を考え、今日を切り拓く」をテーマに掲げ、AI、web3、メタバース、サイバーセキュリティなどの最新技術や先進事例を幅広く取り上げます。産業横断で今後の社会構造や価値循環について議論・体感することで、参加者の皆さまに新たな示唆と実践的な気づきを提供することを目的としています。

開催概要

会期	2026 年 2 月 17 日（火） 講演・展示 12:00～18:00（開場 11:00～） アフターパーティー 18:30～20:30
会場	虎ノ門ヒルズフォーラム
参加費	無料 ※アフターパーティーへの参加は ¥11,000（税込）
申し込み	事前登録 https://jdsef.or.jp/event/dsc/ticket
主催	一般社団法人日本デジタル空間経済連盟
公式サイト	https://jdsef.or.jp/event/dsc

ブースの見どころ

シンプレクスは 1997 年の創業以来、メガバンクや大手総合証券をはじめとする日本を代表する金融機関のテクノロジーパートナーとして業界を牽引してきました。金融・保険のコア業務領域に加え、web3、クラウド DX、生成 AI を活用した新規事業創出、データガバナンス/データマネジメントから AML/KYC 対応など、事業開発・戦略立案に関わるコンサルティングから、安全性と俊敏性を兼ね備えたシステム開発、アクセシビリティを考慮した UI/UX デザイン、アジャイル型プロジェクト推進、運用保守まで、構想から運用までを一気通貫でご支援しています。

ブースでは、ステーブルコインの発行体、電子決済手段等取引業、送金・決済事業等のビジネス検討や業務・システム構築に対応する「Simplex Stablecoin」をはじめ、オンチェーン金融の核となるセキュアなウォレットサービス「Simplex Fourth」、トークン化が進んだ先のオンチェーン金融に向けて伴走支援を行う「web3 事業伴走サービス」など、実運用を見据えたソリューションをご紹介します。金融領域のみならずエンタメ、GameFi、DePIN など多様なユースケースでの提供実績も有しており、幅広いニーズに対応可能です。ぜひブースにお立ち寄りいただき、貴社の課題や構想をお聞かせください。貴社のビジネスに最適なソリューションをご提案します。

セッション概要

タイトル	金融・テクノロジーの両面から読み解く Vision2045 デジタル金融 20 年ロードマップ (2025-2045)
スピーカー	設楽 悠介 株式会社幻冬舎 あたらしい経済 編集長 朝倉 智也 SBI グローバルアセットマネジメント株式会社 代表取締役社長 三浦 和夫 シンプレクス株式会社 エグゼクティブプリンシパル インダストリー・プラクティス・リード (FX・web3)
登壇日時	2026 年 2 月 17 日 (火) 13:55~14:30 (変更の可能性あり)
会場	メインステージ

登壇者プロフィール

三浦 和夫
シンプレクス株式会社
インダストリー・プラクティス・リード (FX・web3)
エグゼクティブプリンシパル



大学院修了後、2010 年新卒でシンプレクス入社。FX/暗号資産ディーリングソリューションを統括し、開発からデータ分析による収益向上など幅広く事業者をサポート。その後は、新規技術領域での R&D をリードし、現在はブロックチェーン技術を用いた、暗号資産、セキュリティトークン (ST)、ステーブルコインなどの領域に加え、Game などエンタメ領域の web3 化も推進。ソリューション面から web3 事業領域を統括する。プロダクトマネジャーとしてディーリングシステムの SaaS 展開にも取り組む傍ら、

メディアへの寄稿や講演、講義なども行っている。代表プロジェクトに、ステーブルコイン発行・償還システム（JPYC 株式会社）、ウォレットサービス「A Wallet」（株式会社アミューズ）、「PlayMining」プラットフォームシステム（Digital Entertainment Asset Pte. Ltd.）、ゲーミングシステム（株式会社メルコイン他多数）、証券会社への ST システム提供など。

■シンプレクス株式会社について <https://www.simplex.inc/>

シンプレクスは 1997 年の創業以来、メガバンクや大手総合証券を筆頭に、日本を代表する金融機関のテクノロジーパートナーとしてビジネスを展開してきました。現在では、金融領域で培った豊富なノウハウを活用し、金融以外の領域でもソリューションを展開しています。2019 年 3 月には AI 企業の Deep Percept 株式会社、2021 年 4 月には総合コンサルティングファームの Xspear Consulting 株式会社がグループに加わり、創業時より付加価値の創造に取り組んできたシンプレクスとワンチームとなって、公的機関や金融機関、各業界をリードする企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進を支援しています。

web3 の領域においては、黎明期よりブロックチェーン技術に取り組み、暗号資産交換所システムに加え、高いセキュリティ水準が求められる暗号資産ウォレットを開発、以降も Gami-Fi、エンタメ（NFT 活用）、DePIN、ステーブルコインといった、複数領域での web3 関連の開発実績を有しています。

報道機関からのお問い合わせ

シンプレクス・ホールディングス株式会社

コーポレート・イノベーションディビジョン 広報 廣瀬

TEL： 03-3539-7370 お問い合わせフォーム：<https://www.simplex.holdings/contact/>